

## 7 京都・近畿の活力あるまちづくりのための、 国有地の活用の検討

施設の現在地への移転から半世紀以上が経過し、宅地化や交通利便性の向上など、周辺環境が著しく変化する中で、京都のみならず、未来の近畿の発展にとって大きな可能性を有する国有地について、我が国の地方創生を推進する観点から、施設の移転をはじめとした有効活用の検討を具体的に進めていただけるよう、次のとおり求めます。

### 提案・要望事項

京都・近畿の発展に大きな可能性を有する、  
京都刑務所（山科区，敷地10万7千 $\text{m}^2$ ，地下鉄柳辻駅徒歩5分），  
京都拘置所（伏見区，敷地2万7千 $\text{m}^2$ ，地下鉄くいな橋駅徒歩5分），  
京都運輸支局（伏見区，敷地2万 $\text{m}^2$ ，地下鉄くいな橋駅徒歩5分）  
など、国有地の有効活用の検討

（法務省，国土交通省）

## 京都刑務所（現在地への移転から90年が経過）

- ① 施設の移転当時、周辺地域は田畑であったが、その後、宅地化が進み、更に山科駅前地区第一種市街地再開発事業の実施等による都市環境の向上もあり、現在は典型的な近郊住宅地に変貌
- ② 地下鉄東西線（平成9年）、京都高速道路（平成23年）の開通により、交通利便性が格段に向上  
※地下鉄柳辻駅徒歩5分



## 京都拘置所及び京都運輸支局（現在地への移転から50年以上が経過）

- ① 当該地を含めた周辺地域を「らくなん進都」と位置付け、世界を舞台に活躍する企業をはじめ、ものづくり企業等の立地誘導を推進中
- ② 地下鉄烏丸線の延伸（昭和63年）、京都高速道路の開通（平成23年）により、交通利便性が格段に向上  
※近鉄上鳥羽口駅徒歩5分、地下鉄くいな橋駅徒歩5分



### 要望

将来の京都・近畿の発展，我が国の地方創生を推進するため，これらの国有地の施設移転をはじめとした有効活用の検討を！